

インナー大会プレゼン部門 2017 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学名 (フリガナ)	学部名 (フリガナ)	所属ゼミナール名 (フリガナ)
フリガナ) コクシカンダイガク	フリガナ) ケイエイガクブ	フリガナ) タナカ フミト
国土館大学	経営学部	田中 史人 ゼミ

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入してください。

チーム名 (フリガナ)	代表者名 (フリガナ)	チーム人数 (代表者含む)	PPT 動画 (有・無)
フリガナ)	フリガナ) イイオ カズマサ	5	無
オトキキ!	飯尾 和夫		

※プレゼンツールを使用する場合は記入してください。記入がないプレゼンツールは大会当日使用できません。

使用するプレゼンツール (具体的に使用するツールを明記してください)
CD プレイヤー、スピーカー、ポインター

研究テーマ (発表タイトル)
オトキキ!

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要 (目的・狙いなど)

私達は、日常生活に溢れているたくさんの音楽との出会いを増やし、日常生活を彩るということ目的とした「オトキキ」というスマートフォン音楽アプリを考えました。従来の音楽のアプリの機能に加え、「すれ違いジャック機能」を搭載しています。この機能は、スマホ内部の位置情報を利用し、同じアプリを入れている人同士が半径100メートル以内に近づくと自動で通信が行われ、接近した人同士の聴いている曲が入れ替わり、曲がある程度流れたところでそれぞれが聴いていた曲に戻るという機能です。この機能により、流行りの曲やランキングに埋もれてしまう名曲をその時、その場所を共有している周囲の人と行うリアルタイムな時間の共有、偶発性楽しんでいただきたいと考えています。宣伝方法としては、SNS を主に利用していきたいと思っています。

2. 研究テーマの現状分析 (歴史的背景、マーケット環境など)

スマートフォンの普及により、アプリの市場規模は年々拡大し、現在も拡大しつつあります。背景には、デバイス基盤とアプリの利用拡大がある。また、技術革新や商取引のモバイル化により、アプリの利用時間も拡大して

います。デジタル音楽市場もダウンロード販売からストリーミングサービスに移行しつつあります。この変化には、モバイルデバイスの普及と音楽ストリーミングアプリが関係しています。世界の音楽ストリーミング市場には、モバイル分野の大手企業から新興ブランドまでが参入しており、広告付きの無料ストリーミングサービスもユーザーに広がりを見せ、マーケティングのチャンスが急激に拡大しています。

3. 研究テーマの課題

音楽アプリを作るということで一番問題になるのが、音楽提供している音楽レーベルとの契約です。音楽のジャンルだけでなくアーティストの所属事務所の違いで契約するレーベルが変わってきます。たくさん曲があり、すべてのレーベルと契約するとなると費用が掛かりすぎてしまうので現実的ではありません。なので、曲数は強みにはなりません。このオトキキの核となる「すれ違いジャック機能」は人が多ければ多いほど、真価を発揮すると思います。そのため、母数を増やすために新しいコンテンツやさらなる追加機能が必要になってきます。そして、アプリは収益がダウンロード数に依存しているので、収益見込みがわかりにくいです。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

すべてのレーベルと契約することは難しいので、動画サイト youtube ストリーミング音楽サービスを利用します。これにより音源は youtube の動画を使用しているため、レーベルとの契約をせずとも充実のラインナップが実現可能になります。追加機能については、いいね機能のような SNS 寄りのもをを考えています。さらにいいね機能を使用して、評価する側と評価された側に特典を付けることで、ユーザーを増やしていきたいと思っています。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

アンケートによる実地調査

アプリのモックアップの作成

仕様の企画

6. 結果や今後の取り組み

今後の展望として、youtube ストリーミング音楽サービスを利用していることを前提していますが、youtube ストリーミングでは、動画も同時に再生されるため通信量が膨大になってしまいます。なので最終的には音楽レーベルと契約し提供された音源を使用し、かつオフライン再生機能を追加することによって、ユーザーの通信量をなるべく減らしていくことでより快適にしていきたいと考えています。課題点でも挙げた通り、ユーザーが少ないと、このアプリは意味がなくなってしまいます。なので、いかに宣伝していくことでユーザーを獲得し、アプリのことを知ってもらえるかをさらに考えていく必要があると思います。宣伝方法もちろんですが、「すれ違いジャック機能」や追加機能を充実させることで、積極的に音楽を共有させ、ユーザーの心をつかんでいきたいと考えています。

7. 参考文献

<https://www.videoi.co.jp/release/20150804.html> ビデオリサーチインタラクティブ 7月25日

<企画シート作成上の注意>

- ※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、実行委員会から審査員(ビジネスパーソン・大学教員)の方々に事前にお渡しいたします。
- ※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。また、インナー大会・東京経済大学大会終了後、プレゼン部門にご協力いただいている日経BPマーケティング社様に作製していただく大会結果HPに本企画シートは掲載されます。
- ※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1〜7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。
- ※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、4ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、4ページ目までをお渡しします。
- ※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更(チームの人数・交代など)は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、実行委員会(プレゼン局)にご連絡ください。実行委員会側で協議のうえ、ご返答いたします。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。
- ※企画内容は、未発表の(過去に他誌・HPなどに発表されていない)ものに限りです。ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。
- ※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経BP社・日経BPマーケティング社は一切の責任を負いません。
- ※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先(使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など)を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Webサイト上の資料を利用した場合は、URLとアクセスした日付を明記してください。
- ※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。
- ※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。
- ※プレゼンツールを使用する場合は、必ず企画シートにご記入ください。企画シートにてご記入が無い場合、発表当日のご使用を「不可」とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

↑ ここまでを4ページ以内におさめて、提出してください